

財団法人徳間記念アニメーション文化財団
(三鷹の森ジブリ美術館)

平成 21 年度アニメーション文化活動奨励助成制度について

平成 21 年 11 月 26 日

1) 趣旨

財団法人徳間記念アニメーション文化財団は、アニメーション文化の理解及び発展のために、国内外におけるアニメーションに関する調査研究活動に対し、助成をする。

2) 対象とする研究の領域

- ①アニメーションの理論・歴史に関する研究
- ②アニメーション制作方法およびその技術に関する研究
- ③その他、アニメーションに関し、上記の趣旨に寄与する研究。

3) 調査研究計画及び助成額

調査研究計画は平成 22 年 9 月 30 日までに調査研究が完了し、成果を取りまとめられるものとする。

助成額は 1 研究計画あたり 30 万円以内とし、平成 22 年 3 月 31 日までに助成対象者に支払うものとする。

4) 募集の対象者

次の条件の何れかを満たす者。

- ・大学院修士または博士課程に在籍する者及び調査研究期間中に進学を予定する者
- ・大学、研究機関、教育機関等において調査研究活動に従事する者
- ・博物館（含む類似施設）及び図書館で調査研究活動に従事する学芸員・図書館司書等の職員
- ・その他、当該研究活動に従事できると当財団が認める者

5) その他の条件

- ・調査研究計画は、申請者が主体となって行う調査研究とする。申請者は個人またはグループとする。
- ・他の調査研究助成制度から既に助成を受けているか、受けることが決定している調査研究は対象外とする。
- ・申請者の国籍、在籍地は問わないが、申請及び調査研究発表は日本語で行えること。
- ・調査研究成果は完全なオリジナルであること、及び調査研究内容に含まれる第三者の著作物に関しては適法に著作権等の処理がなされていること。

6) 申請の方法

- ・当財団の指定する助成申請書に必要事項を記入し、調査研究計画書（書式自由）とともに提出する。
- ・1個人（又は1グループ）が応募できる調査研究計画は1つとする。
- ・申請の際の申請書、調査研究計画書、添付された資料等は返却しない。

7) 選考方法

学識経験者及び当財団理事・学芸員で構成する選考委員により、審査選考を行う。

（選考委員予定者）

濱野保樹	（東京大学大学院教授）
池田宏	（元 東京工芸大学アニメーション学科教授）
岡田英美子	（アニメーション評論家）
中島清文	（財団法人徳間記念アニメーション文化財団 常務理事）
三好寛	（財団法人徳間記念アニメーション文化財団 学芸員）

8) 募集期間及びスケジュール

平成 21 年 11 月下旬	公募開始
平成 22 年 1 月 31 日	応募締め切り
平成 22 年 3 月上旬	助成対象者の決定
平成 22 年 3 月 31 日まで	助成金の交付
平成 22 年 9 月 30 日まで	研究成果の提出

9) 研究成果の提出

当助成が決定した場合、当財団と研究成果の提出に関する覚書を締結し、平成 22 年 9 月 30 日までに研究成果を文書にして提出する。

研究成果は当財団が行う普及啓発活動において出版物（Web 等を含む）に、財団が自由に使用できることを条件とする。

10) 助成申請書の請求・問い合わせ

財団法人徳間記念アニメーション文化財団 調査研究助成係

担当 三好寛／筒井亮子

電話 0422-70-5505 FAX 0422-70-5501

E-mail kan.miyoshi@ghibli.jp

ryoko.tsutsui@ghibli.jp

以上